

TORO

Count on it.

Toro TRX 歩行型トレンチャー







TRX コントロール・システムの操作

TRX のコントロール装置はわかりやすさが特長。たった3つのシンプルなコントロール装置で走行と掘削のすべての機能を制御しています。レバーやボタンなどいくつかの制御装置を操作する他社の歩行式トレンチャーとは全く違います。

- ① チェーンの駆動
(前進と後退)
- ② 左右のキャタピラ
(前進、後退、旋回)
- ③ トレンチャー・ブーム
(上下)

溝掘り作業ならこれ一台

頼れるブランド Toro® から新製品。TRX 歩行型トレンチャーにも、トコの最高の製品保証が生きています。







溝掘り作業がグンと楽になります

車輪ではなく無限軌道。複雑さを捨ててシンプルに。新しい TRX トレンチャーは、初めてのオールインワンタイプ、キャタピラ走行式歩行型専用トレンチャー。

キャタピラ — トロ独自の使いやすいコントロール・システムを組み合わせています — だから思い通りの運転ができ、最高の仕事をする事ができます。

無限軌道で溝掘りラクラク

トロの TRX 歩行型トレンチャーを使えば、溝の壁を崩さずに十字型の溝きりを簡単に行うことができますから、バルブ・ボックスの取り付けもあっという間です。



Toro® の無限軌道はいつも順調

大流量油圧装置

油圧システムの流量は 51.1 リットル (@ 200 Bar)。快適で効率の良い溝掘りが可能です。

トレンチャー・ブーム

タフな現場でもしっかり掘って長く使えるブーム；最大 122 cm の深さまでの溝掘りが可能です。

首振り式トレンチャー・ヘッド

他のトレンチャーと大きく異なり、移動の難しい不整地でも十分な地上高を確保することができます。

写真のモデルには、オプションのクランバ・トレンチ・クリーナ・キットを搭載しています。

信頼性と使いやすさと価格に値する価値をモットーに、トロ社は、90年以上にわたって最高級の業務用機器をお届けしてまいりました。TRX 歩行型トレンチャーも、その伝統をしっかりと守っています。

TRX トレンチャーは、いままであなたが使ったどの歩行型トレンチャーよりも速く、そして真っ直ぐに掘り進みます。無限軌道 (キャタピラ) 走行の採用により低重心を実現しています。接地面積が大きいため安定性に優れている上に、今まで以上の操作性取り回し性能を実現

— ターフにダメージを与えずに作業を行えます。広い接地面積にマシンの重量を分散しますから、踏圧が小さく、しかも軟弱な砂地や泥地でもフットワーク良く作業を行うことができます。

運転操作は、おなじみのサイトワーク・システム TX モデルとほぼ同じで非常にわかりやすく簡単：初めてのオペレータさんでもすぐに使えるようになります。運転操作がシンプルなので、片手でコントロールしながら、もう一方の手でブームの深さを楽に調整することができます。



TRX コントロール・システム

使いやすいコントロール・システムは、ハンドルバー方式の他のマシンと異なり、身体の無理な動きを抑えて楽に運転できます。

デュアル・エレメント式エア・クリーナ

エンジンをしっかりと保護し、マシンのパフォーマンスを向上させます。リモート式のエア・フィルタを搭載可能 (TRX-26 ユニットののみ)。

Kawasaki® ツインシリンダ・エンジン

11.9 kW と 14.9 kW と 19.4 kW (16 hp と 20 と 26 hp) のパワフルなエンジンが、トロの伝統にふさわしい素晴らしい性能を発揮させます。カワサキ・ツインシリンダ・エンジンは、確かな始動と豊富なパワーで頼りがいのあるトレンチャーの心臓部です。大型のオイル・タンクにより、エンジンを低温域で使用するので、マシンの寿命を延ばすことができます。

トラック

低重心と大きな接地面積により、法面などでも安定度が高く、不整地でもスムーズに運転でき、ターフにタイヤ跡をつけたリタイヤが破損することがありません。

す。体力を消耗せずに、より多くの仕事をより短時間でこなすことができるのです。

トロの TRX モデルでは 3 ポンプ式油圧装置を採用し、走行系と掘削系の双方に十分なパワーを供給しています。エンジンはパワフルな Kawasaki® ツイン・シリンダを採用し、硬い岩地も苦にせず、深さ 122 cm までを楽々と掘り進みます。スピーディな溝掘り作業はスピーディーな収益確保に直結します。

これこそ、信頼と使いやすさのドッキング。

価値という言葉の本当の意味。

それがトロです。

Count on it.